

# ウツデイ エイジ

◎木材の研究と普及◎ 監修：林産試験場



木材の乾燥に生き甲斐

# ウッドエイジ

木材の研究と普及  
第63巻・通巻729号

## 目 次

---

木材の乾燥に生き甲斐 .....	1A
協会記事 .....	4A
平成25・26年度 役員名簿 .....	6A

---

着任のごあいさつ .....	1
●特集『平成26年研究成果発表会』パートⅠ	
平成26年 研究成果発表会について .....	2
・木質資源の安定供給体制整備に向けた広域的な取組 .....	3
・十勝管内における地域材の利用促進に向けた取組について .....	4
・留萌材の販路拡大のための取組について .....	5
・アカエゾマツ人工林材でピアノ響板を作る －楽器材としての利用可能性と資源量－ .....	6
・道産シラカンバによる内装材の開発 －どのように作るか？－ .....	7
・道産シラカンバによる内装材の開発 －どのような性能か？－ .....	8
・MDFの腐朽促進方法の検討 .....	9
・集成材の接着耐久性と補修 .....	10
・道産針葉樹の樹皮を用いた合板製造の効率化 .....	11
行政の窓	
〔店舗・事務所に道産木材を使う パンフレット 「道産木材2013 北海道の木を活かした建物と空間」〕 .....	12
林産試ニュース .....	13

---



### 四叉柱支承部鋳物木型 旭川駅

旭川駅は、樹木をイメージした四叉柱20本で、60m×80m、重さ2,200トンの大屋根を支える構造となっています。

表紙の写真は、「四叉柱」の支承部の鋳物を製作するために使用された木製の型枠です。ボールジョイントを中心にした曼荼羅のような面白い造形になっています。